

I 食品等の検査

1 都区保健所の検査

平成3年度に、都及び特別区の保健所で実施した食品等の検査は、表1のとおり合計36,131品目であり、内訳は、細菌検査22,184品目及び化学検査13,947品目であった。

このうち輸入品は、1,874品目で総検査品目数の5.2パーセントであり、内訳は、細菌検査135品目及び化学検査1,739品目であった。

表1 都区保健所の検査品目

(平成3年度)

検査の内訳 食品分類		合計			国産品			輸入品		
		総数	細菌	化学	総数	細菌	化学	総数	細菌	化学
合計		36,131	22,184	13,947	34,257	22,049	12,208	1,874	135	1,739
海産物		6,191	3,768	2,423	6,097	3,742	2,355	94	26	68
内 訳	魚介類	3,811	2,987	824	3,761	2,961	800	50	26	24
	魚介類加工品	2,380	781	1,599	2,336	781	1,555	44	—	44
冷凍食品		405	329	76	373	308	65	32	21	11
内 訳	無加熱摂取	23	20	3	22	19	3	1	1	—
	凍結前加熱済・加熱後摂取	186	151	35	169	143	26	17	8	9
	凍結前未加熱・加熱後摂取	178	141	37	164	129	35	14	12	2
	生食用冷凍鮮魚介類	18	17	1	18	17	1	—	—	—
肉・卵類及びその加工品		1,725	914	811	1,684	910	774	41	4	37
乳・乳製品		1,955	1,411	544	1,841	1,383	458	114	28	86
内 訳	牛乳・加工乳・その他の乳	675	342	333	674	342	332	1	—	1
	乳製品	252	142	110	146	114	32	106	28	78
	乳類加工品	34	18	16	27	18	9	7	—	7
	アイスクリーム類・氷菓	994	909	85	994	909	85	—	—	—
農産物		6,542	3,469	3,073	6,038	3,466	2,572	504	3	501
内 訳	穀類及びその加工品	2,689	1,720	969	2,647	1,720	927	42	—	42
	野菜類・果物及びその加工品	3,853	1,749	2,104	3,391	1,746	1,645	462	3	459
菓子類		5,778	2,930	2,848	5,419	2,924	2,495	359	6	353
飲料・氷雪・水		589	192	397	432	172	260	157	20	137
内 訳	清涼飲料水	394	100	294	301	80	221	93	20	73
	酒精飲料	59	—	59	5	—	5	54	—	54
	氷雪	4	4	—	4	4	—	—	—	—
	水	132	88	44	122	88	34	10	—	10
その他の食品		12,455	9,121	3,334	11,902	9,094	2,808	553	27	526
内 訳	缶詰・びん詰め	507	31	476	118	7	111	389	24	365
	調味料	554	129	425	470	127	343	84	2	82
	そう菜類及びその半製品	6,208	4,496	1,712	6,193	4,496	1,697	15	—	15
	上記以外の食品	5,186	4,465	721	5,121	4,464	657	65	1	64
添加物		77	22	55	62	22	40	15	—	15
内 訳	化学的合成品及びその製剤	48	22	26	42	22	20	6	—	6
	その他の添加物	29	—	29	20	—	20	9	—	9
器具等		414	28	386	409	28	381	5	—	5
内 訳	器具及び容器包装	353	28	325	349	28	321	4	—	4
	おもちゃ	61	—	61	60	—	60	1	—	1

○ 検査の内訳

- 「海産物」は、6,191品目（総検査品目数の17.1パーセント）であった。
内訳は、細菌検査3,768品目及び化学検査2,423品目、また、輸入品は94品目実施した。
- 「冷凍食品」は、405品目（1.1パーセント）であった。
内訳は、細菌検査329品目及び化学検査76品目、また輸入品は32品目実施した。
- 「肉・卵類及びその加工品」は、1,725品目（4.8パーセント）であった。
内訳は、細菌検査914品目及び化学検査811品目、また輸入品は41品目実施した。
- 「乳・乳製品」は、1,955品目（5.4パーセント）であった。
内訳は、細菌検査1,411品目及び化学検査544品目、また、輸入品は114品目実施した。
- 「農産物」は、6,542品目（18.1パーセント）であった。

内訳は、細菌検査3,469品目及び化学検査3,073品目、また、輸入品は504品目実施した。

- 「菓子類」は、5,778品目（16.0パーセント）であった。

内訳は、細菌検査2,930品目及び化学検査2,848品目、また、輸入品は359品目実施した。

- 「飲料・氷雪・水」は、589品目（1.6パーセント）であった。

内訳は、細菌検査192品目及び化学検査397品目、また、輸入品は157品目実施した。

- 「その他の食品」は、12,455品目（34.5パーセント）であった。

内訳は、細菌検査9,121品目及び化学検査3,334品目、また、輸入品は553品目実施した。

- 「添加物」は、77品目（0.2パーセント）であった。

内訳は、細菌検査22品目及び化学検査55品目、また、輸入品は15品目実施した。

- 「器具等」は、414品目（1.2パーセント）であった。

内訳は、細菌検査28品目及び化学検査386品目、また、輸入品は5品目実施した。

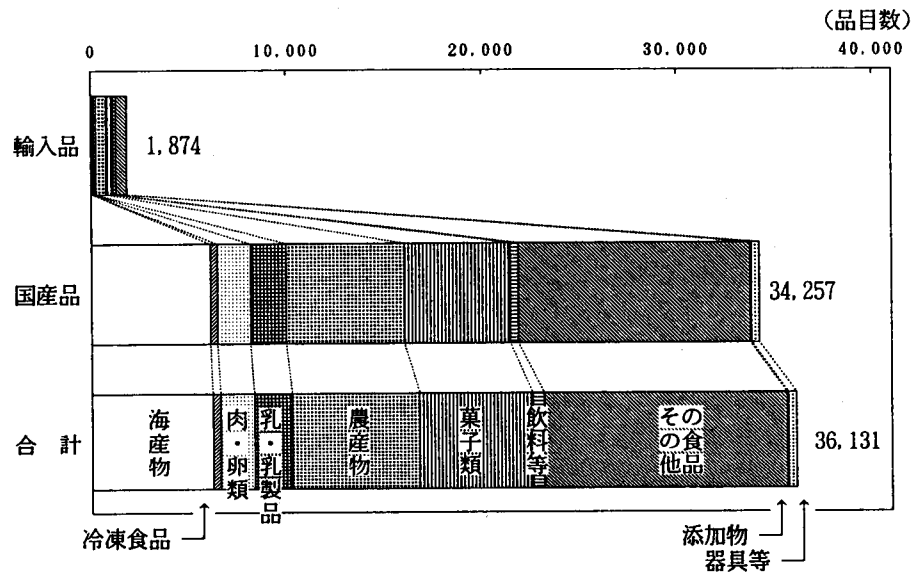


図1 都区保健所の検査「総数」

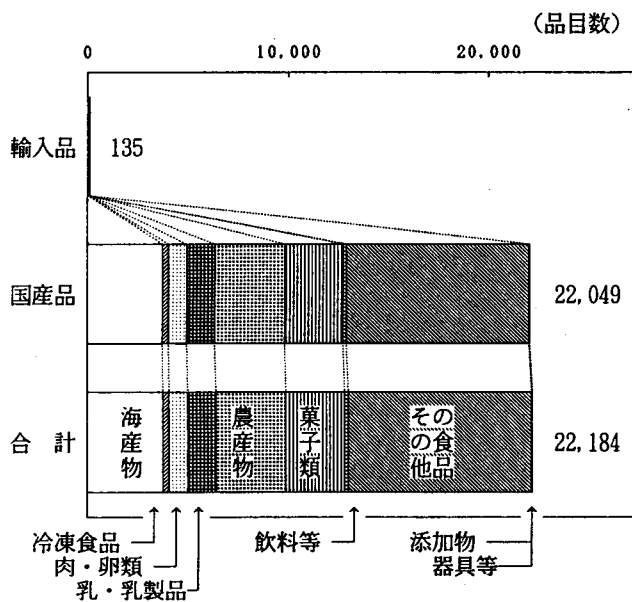


図2 都区保健所の検査「細菌検査」

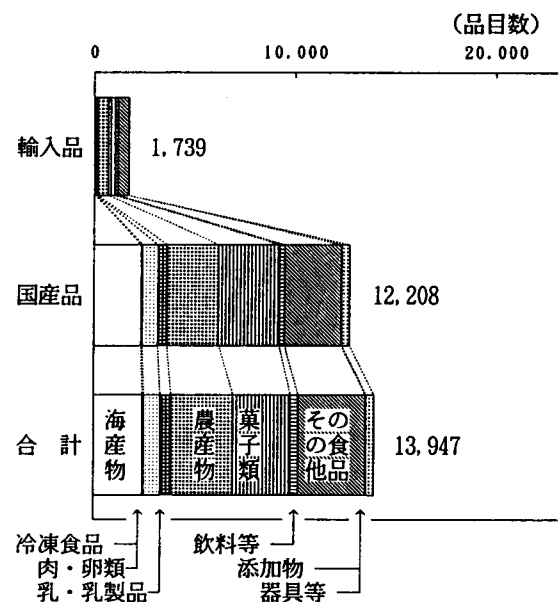


図3 都区保健所の検査「化学検査」

2 食品機動監視班の検査

平成3年度に、食品機動監視班が実施した食品等の検査は、表2のとおり合計48,291検体であり、内訳は、細菌検査12,364検体及び化学検査35,927検体であった。

このうち輸入品は、14,515検体で総検査検体数の30.1パーセントであり、内訳は、細菌検査2,108検体及び化学検査12,407検体であった。

表2 食品機動監視班の検査品目

(平成3年度)

食品分類	検査の内訳			合計			国産品			輸入品		
	細菌	化学	その他	総数	細菌	化学	総数	細菌	化学	総数	細菌	化学
合計	12,364	35,927	9,999	48,291	12,364	35,927	33,776	10,256	23,520	14,515	2,108	12,407
海産物	419	2,329	—	2,748	419	2,329	2,103	312	1,791	645	107	538
内訳												
魚介類	74	1,060	—	1,134	74	1,060	729	47	682	405	27	378
魚介類加工品	345	1,269	—	1,614	345	1,269	1,374	265	1,109	240	80	160
冷凍食品	325	800	—	1,125	325	800	736	255	481	389	70	319
内訳												
無加熱摂取	8	76	—	84	8	76	21	6	15	63	2	61
凍結前加熱済・加熱後摂取	155	315	—	470	155	315	386	145	241	84	10	74
凍結前未加熱・加熱後摂取	160	408	—	568	160	408	326	102	224	242	58	184
生食用冷凍鮮魚介類	2	1	—	3	2	1	3	2	1	—	—	—
肉・卵類及びその加工品	5,258	4,739	—	9,997	5,258	4,739	7,705	4,517	3,188	2,292	741	1,551
乳・乳製品	1,506	1,565	—	3,071	1,506	1,565	2,314	1,191	1,123	757	315	442
内訳												
牛乳・加工乳・その他の乳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳製品	1,383	1,128	—	2,511	1,383	1,128	1,763	1,071	692	748	312	436
乳類加工品	48	136	—	184	48	136	178	46	132	6	2	4
アイスクリーム類・氷菓	75	301	—	376	75	301	373	74	299	3	1	2
農産物	515	9,690	—	10,205	515	9,690	4,572	231	4,341	5,633	284	5,349
内訳												
穀類及びその加工品	118	1,582	—	1,700	118	1,582	761	69	692	939	49	890
野菜類・果物及びその加工品	397	8,108	—	8,505	397	8,108	3,811	162	3,649	4,694	235	4,459
菓子類	464	1,901	—	2,365	464	1,901	1,695	416	1,279	670	48	622
飲料・氷雪・水	1,342	5,497	—	6,839	1,342	5,497	5,185	1,135	4,050	1,654	207	1,447
内訳												
清涼飲料水	1,244	4,244	—	5,488	1,244	4,244	4,283	1,037	3,246	1,205	207	998
酒精飲料	13	1,055	—	1,068	13	1,055	619	13	606	449	—	449
氷雪	23	66	—	89	23	66	89	23	66	—	—	—
水	62	132	—	194	62	132	194	62	132	—	—	—
その他の食品	2,029	6,630	—	8,659	2,029	6,630	6,282	1,693	4,589	2,377	336	2,041
内訳												
缶詰・びん詰め	382	2,770	—	3,152	382	2,770	1,157	156	1,001	1,995	226	1,769
調味料	427	1,264	—	1,691	427	1,264	1,518	364	1,154	173	63	110
そう菜類及びその半製品	127	598	—	725	127	598	702	112	590	23	15	8
上記以外の食品	1,093	1,998	—	3,091	1,093	1,998	2,905	1,061	1,844	186	32	154
添加物	506	683	—	1,189	506	683	1,174	506	668	15	—	15
内訳												
化学的合成品及びその製剤	1	319	—	320	1	319	306	1	305	14	—	14
その他の添加物	505	364	—	869	505	364	868	505	363	1	—	1
器具等	—	2,093	—	2,093	—	2,093	2,010	—	2,010	83	—	83
内訳												
器具及び容器包装	—	1,864	—	1,864	—	1,864	1,793	—	1,793	71	—	71
おもちゃ	—	229	—	229	—	229	217	—	217	12	—	12

注：食品機動監視班の検査検体数は、都区保健所の検査品目数とは数値の計上方法が異なっている

○ 検査の内訳

- 「海産物」は、2,748検体（総検査検体数の5.7パーセント）であった。
内訳は、細菌検査419検体及び化学検査2,329検体、また、輸入品は645検体実施した。
- 「冷凍食品」は、1,125検体（2.3パーセント）であった。
内訳は、細菌検査325検体及び化学検査800検体、また輸入品は389検体実施した。
- 「肉・卵類及びその加工品」は、9,997検体（20.7パーセント）であった。
内訳は、細菌検査5,258検体及び化学検査4,739検体、また輸入品は2,292検体実施した。
- 「乳・乳製品」は、3,071検体（6.4パーセント）であった。
内訳は、細菌検査1,506検体及び化学検査1,565検体、また、輸入品は757検体実施した。
- 「農産物」は、10,205検体（21.1パーセント）であった。

内訳は、細菌検査515検体及び化学検査9,690検体、また、輸入品は5,633検体実施した。

- 「菓子類」は、2,365検体（4.9パーセント）であった。

内訳は、細菌検査464検体及び化学検査1,901検体、また、輸入品は670検体実施した。

- 「飲料・氷雪・水」は、6,839検体（14.2パーセント）であった。

内訳は、細菌検査1,342検体及び化学検査5,497検体、また、輸入品は1,654検体実施した。

- 「その他の食品」は、8,659検体（17.9パーセント）であった。

内訳は、細菌検査2,029検体及び化学検査6,630検体、また、輸入品は2,377検体実施した。

- 「添加物」は、1,189検体（2.5パーセント）であった。

内訳は、細菌検査506検体及び化学検査683検体、また、輸入品は15検体実施した。

- 「器具等」は、2,093検体（4.3パーセント）ですべて化学検査であり、また、輸入品は83検体実施した。

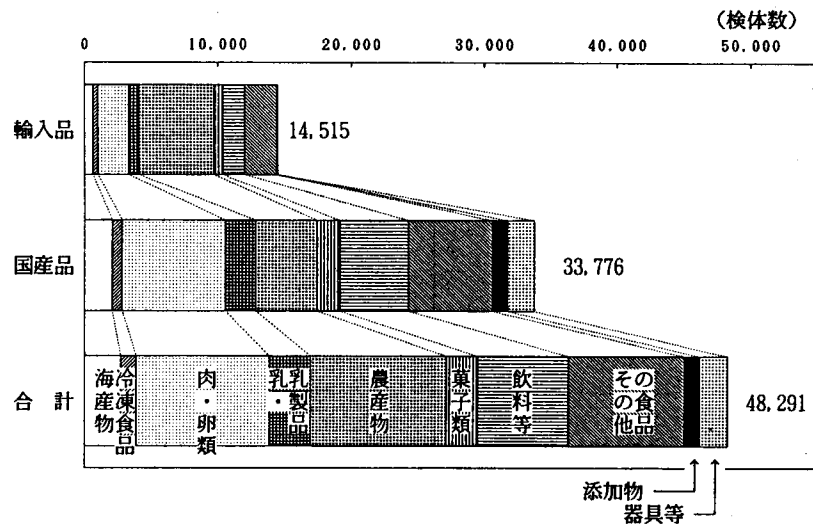


図4 食品機動監視班の検査「総数」

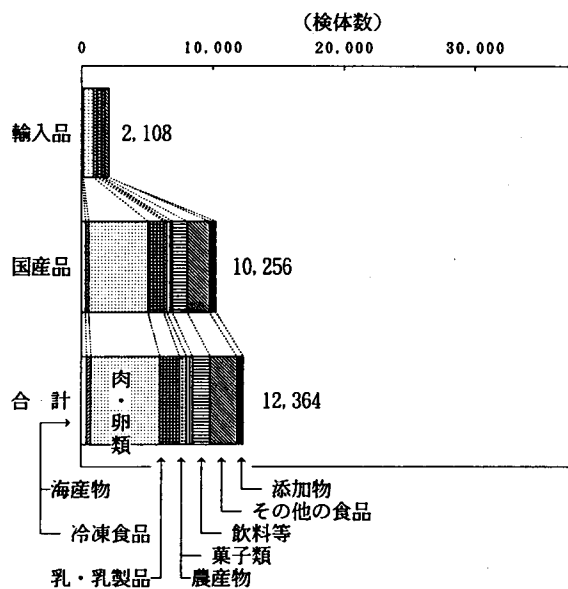


図5 食品機動監視班の検査「細菌検査」

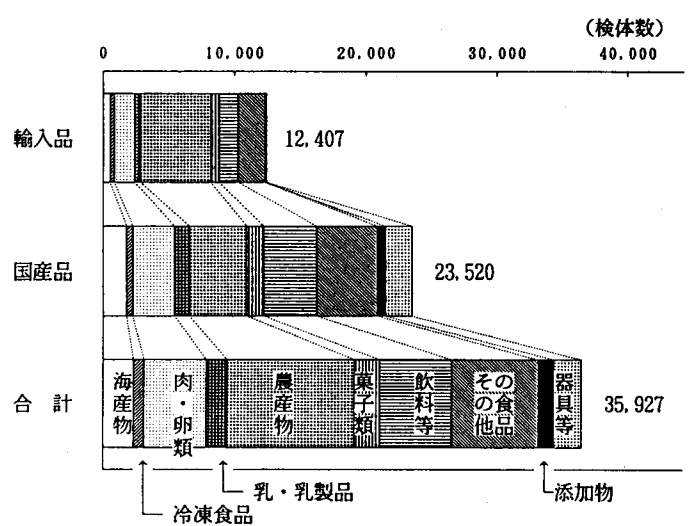


図6 食品機動監視班の検査「化学検査」